

第113期報告書



受験当日、受験生にバス乗車場所をご案内し、カロリーメイトを手渡す様子
配布したカロリーメイトには一つ一つ手書きメッセージ入り

株主の皆様へ

当連結会計年度におけるわが国経済は、物価上昇の継続に加え、米国の政策動向を巡る不確実性や中東情勢の緊迫化等に伴う資源価格の変動も懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした事業環境の中、当社グループは全社を挙げて営業活動を積極的に展開し、事業基盤の強化に努めてまいりました。

当連結会計年度の売上高は20,331百万円（前期比1.7%増）、営業利益は2,237百万円（前期比11.0%増）、経常利益は1,769百万円（前期比9.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,148百万円（前期比5.7%増）となりました。

新潟交通株式会社
代表取締役社長 星野佳人

セグメント別業績概況

(運輸事業)

一般乗合バス部門では、当社スマホアプリ「リューとLink」を使用した「アプリでバス無料デー」への参画や、「未来に向けたバス利用促進事業」等行政と連携した施策を実施し、需要喚起に取り組みました。併せて、「子どもデザインラッピングバスコンテスト」、「万代シティバスまつり2025」、初開催の「お宝発掘ツアー2025」等、バスへの関心を高めるイベントを実施しました。さらに、中山間地における2025年6月のコミュニティバス新路線開設や、10月の佐渡島内での運賃改定により、一般乗合旅客運賃収入は前期比増収となりました。一方、下越地区中山間地での路線バス運行終了に伴う補助金の減少により、一般乗合バス部門全体では前期比減収となりました。また、限られた運転士で運行体制を維持するため、利用状況等を踏まえたダイヤ改正を3回実施しました。

高速バス部門では、都市間高速バス「東京=長岡・新潟線」において運行開始40周年特別企画を実施したほか、県内高速路線バス（ときライナー）において運行事業者5社と共同で企画乗車券「ぐるっと1DAYパス（土・日祝日限定）」を発売する等、利用促進に努めました。これらの取り組みにより、高速バス部門全体では前期比増収となりました。

貸切バス部門では、旅行会社からのバスツアーの受注増加等により、前期比増収となりました。

この結果、運輸事業の売上高は8,549百万円（前期比0.1%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業では、万代シティパークや万代シティ通りにおいて週末を中心に集客や街区の価値を高めるイベントを開催したほか、当社が運営管理するビルボードプレイスにおいて各種販売促進キャンペーンを実施しました。併せて、バスセンタービルやビルボードプレイスビルに飲食店等の新店舗6店を誘致する等、来街客増加に努めた結果、歩合賃料の増加等により賃料収入は前期比増収となりました。加えて、当社が運営管理する駐車場においても、来街客の増加及び月極契約者の増加に努めた結果、駐車場収入は前期比増収となりました。

この結果、不動産事業の売上高は2,711百万円（前期比2.6%増）となりました。

(商品販売事業)

商品販売事業では、土産卸販売部門において、春秋の行楽シーズンや夏季、年末年始といった需要期を中心に土産需要が堅調に推移し、新潟空港、新潟駅、高速サービスエリア及び佐渡市内等県内各地の納品先向け土産卸販売が伸長したことから、前期比増収となりました。

土産小売部門では、2025年8月からの既存店舗の増床効果等により、前期比増収となりました。

この結果、商品販売事業の売上高は2,664百万円（前期比6.9%増）となりました。

(旅行事業)

旅行事業では、募集型企画旅行において、バスや列車及びチャーター便を利用した多泊コースの商品や海外旅行商品の販売が順調に推移し、前期比増収となりました。一方、受注型企画旅行においては、中学校や高校の修学旅行に加え、一般団体や行政関係の研修旅行等の受注数が伸び悩み、前期比減収となりました。

この結果、旅行事業の売上高は2,568百万円（前期比1.9%減）となりました。

(旅館事業)

旅館事業では、新潟市内の「万代シルバーホテル」において前年度の大口団体客減少の影響があったものの、佐渡市内の「国際佐渡観光ホテル八幡館」において募集型企画旅行による宿泊客数が増加したこと等により、宿泊収入は前期比増収となりました。また、「万代シルバーホテル」では館内飲食店の価格改定も寄与し、料飲収入は前期比増収となりました。

この結果、旅館事業の売上高は1,772百万円（前期比5.6%増）となりました。

(航空代理事業)

航空代理事業では、航空会社との空港ハンドリング業務における契約内容の変更により受託手数料が増加しました。

この結果、航空代理事業の売上高は798百万円（前期比1.7%増）となりました。

(その他事業)

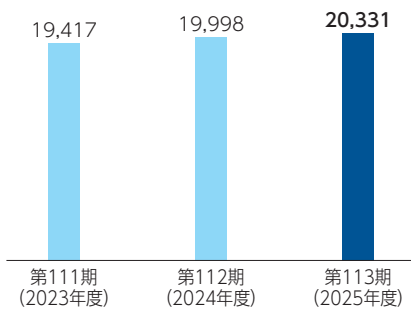
広告代理業では、テレビ・新聞広告や万代地区を中心とするデジタルサイネージ等の一般広告収入が堅調に推移し、前期比増収となりました。

清掃・設備・環境業では、清掃部門の値上げや佐渡島内の廃棄物処理受託業務に関する長期包括契約の更新等により、前期比増収となりました。

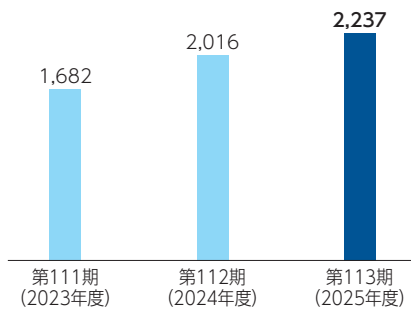
この結果、その他事業全体の売上高は1,266百万円（前期比3.9%増）となりました。

連結財務ハイライト

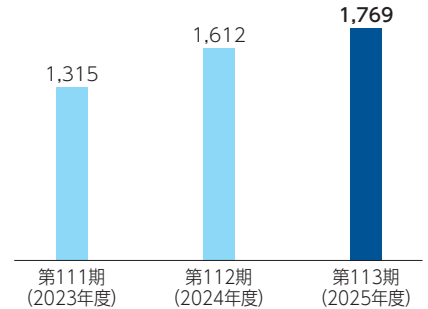
売上高 (単位: 百万円)



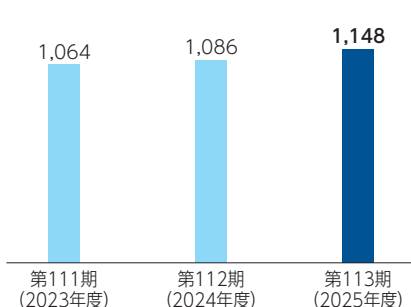
営業利益 (単位: 百万円)



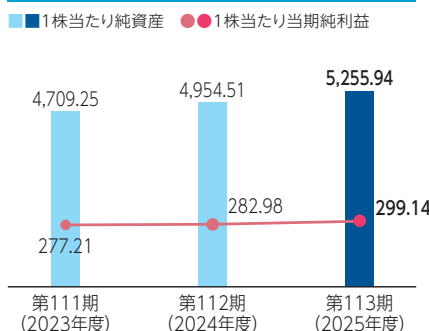
経常利益 (単位: 百万円)



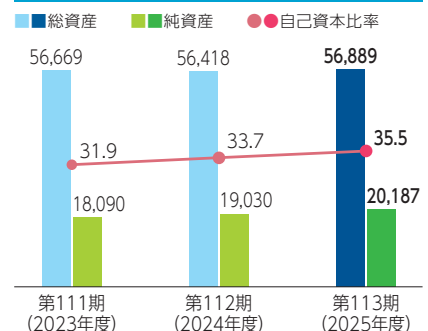
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



1株当たり純資産 / 1株当たり当期純利益 (単位: 円)



総資産 / 純資産 / 自己資本比率 (単位: 百万円, %)



トピックス

2025年

4月

5月 Urban Kids Park in BANDAI 2025 巨大なすべり台が万代に登場



5月

6月

7月

9月
万代シティ
バスまつり
2025
子どもたちが
バスと綱引き対決



9月

エクセルシオールカフェ
新潟ビルボードプレイス店
オープン
新潟県内初出店



8月

9月

10月 完全キャッシュレスバス実証運行



10月

ケンタッキー
フライドチキン
万代シティ店
オープン
おなじみの店が万代に
やってきました



10月

11月

11月
お宝発掘
ツアー 2025
開催



バスまつりで恒例だった「ガラクタ市」を今年はお宝発掘ツアー形式で実施

2026年

1月

12月
Niigata
CHRISTMAS
MARKET
2025
万代の冬景色



12月

都市間高速バス
「東京=長岡・新潟線」
運行開始40周年
写真は当時の運行開始
セレモニーの様子



2月

3月

会社概要・株式の状況

■会社概要 (2026年3月31日現在)

会社名	新潟交通株式会社
本社	新潟市中央区万代一丁目6番1号
設立	1943 (昭和18) 年12月
資本金	42億2,080万円
代表者	代表取締役 星野佳人
従業員数	551名
事業内容	旅客運送事業・一般旅行業・航空代理業・不動産業・ 駐車場経営・生活関連用品の販売など
事業所	入船営業所、新潟南部営業所、新潟東部営業所、 新潟北部営業所、新潟西部営業所、内野営業所、 くれよん万代

■株式の状況 (2026年3月31日現在)

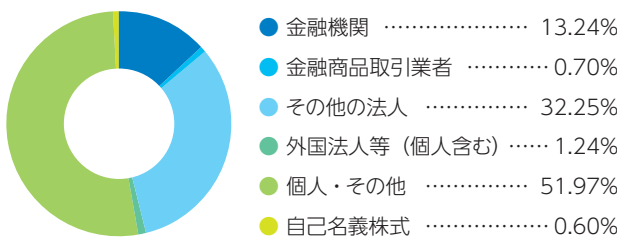
発行可能株式総数	10,000,000株
発行済株式の総数	3,864,000株 (うち、自己株式23,019株)
株主数	2,843名

大株主の状況

株主名	持株数(百株)	持株比率(%)
株式会社第四北越銀行	1,749	4.55
株式会社ブリヂストン	1,638	4.27
いすゞ自動車株式会社	1,550	4.04
太平興業株式会社	1,332	3.47
株式会社みずほ銀行	1,050	2.73
三菱ふそうトラック・バス株式会社	1,035	2.69
清水建設株式会社	1,000	2.60
損害保険ジャパン株式会社	972	2.53
三井住友海上火災保険株式会社	805	2.10
新潟いすゞ自動車株式会社	767	2.00

(注) 持株比率は自己株式(230百株)を控除して計算しております。

■株式所有者別分布図



■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 その他必要がある場合には、予め公告をして基準日を定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/電話 お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告といたします。 (当社ホームページ掲載 https://www.niigata-kotsu.co.jp/ir) ただし、電子公告によることができない事故、その他止むを得ない事由が生じた場合は、新潟日報に掲載をいたします。 ※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	9017

【株式事務に関するご案内】

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、 配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
お手続き お問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、 配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続を行う必要があります。

●証明書の発行等、その他の株式に関する手続きは当社株主名簿管理人(みずほ信託銀行)が承ります。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル) ※ 本郵送先は事務センターにつき、ご来店による受付はできませんのでご了承ください。
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店